

教001	項目名	事務局運営費	
予算書項目	事務局運営費	ページ	37
年度	R3	所 属 名	
		教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	事務局費		
(単位：千円)			
補正前額	4,423		
要求額	220		
総務部長段階査定額	220		
市長段階査定額	220		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】学務係 0857-30-8411 【11次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 令和元年5月22日に小学校で発生した児童が遊具から転落した事故に関する損害賠償請求訴訟が提起された。 【事業の目的及び効果】 今回提起された損害賠償請求事件について、鳥取市が被告としてする一切の行為を代理する権限を弁護士に委任するもの。 【事業の内容】 ・損害賠償請求事件弁護士報酬等 220千円			

教002	項目名	修学旅行等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	学校教育活動支援事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名	
		教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	25,722		
総務部長段階査定額	25,722		
市長段階査定額	25,722		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	17,574
		その他	0
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】指導係 0857-30-8412 【11次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の感染状況が依然として収束に至っておらず、修学旅行等の延期や当初予定していた行き先の変更を余儀なくされている。 【事業の目的及び効果】 県の修学旅行等に係るバス借上料支援事業補助金を活用し、保護者の経済的負担軽減を図る。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により発生した修学旅行のキャンセル料に対する補助を行う。 【事業の内容】 ・修学旅行等バス借上料支援経費 22,618千円 (県1/3、上限1台5万円) ・修学旅行キャンセル料補助経費 3,104千円 ※その他財源の諸収入は、保護者負担金			

教003	項目名	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	GIGAスクール構想事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総合教育センター 0857-36-6060		
款 教育費	【11次総の施策体系】 1102		
項 教育総務費	【事業の経過及び背景】 令和2年度、市立小・中・義務教育学校において、児童生徒1人1台端末を整備した。今後、新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の緊急時の学習支援体制を構築する必要がある。		
目 教育振興費	【事業の目的及び効果】 臨時休業等の緊急時の学習支援について検証を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ・Wi-Fiルーター整備費(40台)		
補正前額	0		
要求額	2,808		
総務部長段階査定額	2,808	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,808	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,010	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,798	
	計	2,808	
行財政改革課処理欄			

教004	項目名	一般管理費(学校給食センター)	
予算書項目	運営管理費等	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 学校保健給食課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 学校給食係 0857-30-8417		
款 教育費	【11次総の施策体系】 1102		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 鹿野学校給食センターから鹿野学園流沙川学舎へ学校給食を配送している車両は平成9年7月に購入したもので、エアコンがなく、また、荷室内が木製であるため、内部の消毒が容易ではない。この車両をアルミ製荷室の車両へと更新することにより、新型コロナウイルス感染防止がより強化され、安心安全に、また安定的に学校給食の提供を行うことが可能となる。		
目 学校給食費	【事業の目的及び効果】 学校給食の配送車を更新することで、安全で安心な学校給食を、継続的かつ安定的に提供する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 リースによる給食配送車(1台)の更新		
補正前額	83,468		
要求額	110		
総務部長段階査定額	110	その他財源の内訳	
市長段階査定額	110	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	110	
	計	110	
行財政改革課処理欄			

教005	項目名	成人式開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	成人式開催費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育活動費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	6,865		
総務部長段階査定額	3,543	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,543	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	3,543	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	3,543	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426 【11次総の施策体系】1103 【事業の経過及び背景】 鳥取市では例年1月3日に新成人の二十歳の門出を祝うとともに、新成人に大人としての自覚と責任を促すことを目的に成人式を実施している。 令和3年1月3日に予定していた令和3年鳥取市成人式については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期とし、新成人や関係機関との調整の結果、令和3年9月19日(日)に鳥取県民体育館で開催することとした。コロナ禍での実施ということで新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に行って実施する必要がある。 【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に実施できる会場での開催とするための会場準備を行う。 【事業の内容】 新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた令和3年鳥取市成人式開催経費 日 時：令和3年9月19日(日) 場 所：鳥取県民体育館(布勢総合運動公園内) 対 象 者：平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者 該当者数：1,882人 会場利用料追加分 320千円 会場設置等費用 3,223千円			

教006	項目名	文化センター施設管理費	
予算書項目	文化センター施設管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	86,813		
要求額	789		
総務部長段階査定額	789	その他財源の内訳	
市長段階査定額	789	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	789	
	計	789	
行財政改革課処理欄			
事業の概要 【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428 【11次総の施策体系】1103 【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、文化ホール、子ども科学館等を兼ね備えた複合施設であり、本市における生涯学習及び文化芸術活動の拠点施設として多くの市民が利用されている。 施設の運営・管理については、指定管理業務としているが、指定管理者より文化ホールの天井裏から雨漏りが発生しているとの連絡があり、確認を行ったところ屋上防水シートの劣化が原因と考えられるため、早期に応急対応を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 施設の躯体及び照明機器や緞帳等の損壊の危険性があるため応急的な防水対策を行うことにより、施設及び機器の保護を図る。 【事業の内容】 文化ホール屋上防水修繕 789千円			

教007	項目名	さじコスモスの館運営管理費	
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	451		
総務部長段階査定額	451	その他財源の内訳	
市長段階査定額	451	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	451	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	451	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428

【1次総の施策体系】1103

【事業の経過及び背景】
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人の移動は制限され、経済活動も停滞し、料金収入を施設の管理費に当てる利用料金制を維持することが出来ない状況になっている。

【事業の目的及び効果】
新型コロナウイルス感染症の影響で料金収入等（令和2年度下半期分）の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。

【事業の内容】
「さじコスモスの館」を維持管理・運営するために必要な経費の不足額を支払う。

教008	項目名	市民総スポーツ運動費	
予算書項目	市民総スポーツ運動費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	12,657		
要求額	4,140		
総務部長段階査定額	4,140	その他財源の内訳	
市長段階査定額	4,140	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,140	
	計	4,140	
行財政改革課処理欄			

事業の概要

【問合せ先】スポーツ振興係 0857-30-8427

【1次総の施策体系】1303

【事業の経過及び背景】
本市においては、スポーツ推進計画の基本方針の一つに「生涯スポーツ社会の実現」を掲げ、すべての市民が関心や適性に応じ、生涯にわたってスポーツ活動を行うことができるまちを目指している。より多くの市民がスポーツ活動を実践できるよう「鳥取市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」の規定に従い学校体育施設を開放する。

【事業の目的及び効果】
学校体育施設を地域に開放する（以下、「学校施設開放」という。）ことにより、より多くの市民がスポーツ活動を行える環境を整備するため、予約及び鍵の管理のシステム化に取り組んでいるが、コロナ禍のため事業期間を半年間延長することになった。システム導入までの半年間、学校施設開放事業の管理運営を改めて地域体育会連合会に委託することにより、安定的な学校体育施設運営を図る。

【事業の内容】
学校体育施設開放業務鍵管理謝金 4,140千円
4月～9月（地域体育会連合会に対し管理委託）
管理委託：90,000円/6ヶ月分×46校区≪44小学校+2中学校≫

教009	項目名	体育施設管理費
------	-----	---------

予算書項目	体育施設管理費	ページ	39
-------	---------	-----	----

所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課
-------	------------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	保健体育費
目	体育施設費

(単位：千円)

補正前額	218,247
------	---------

要求額	263
-----	-----

総務部長段階査定額	198	その他財源の内訳	
市長段階査定額	198	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	198
計	198

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】施設係 0857-30-8428
【11次総の施策体系】1303
【事業の経過及び背景】 鳥取市B&G海洋センターは、体育館、武道場、プール及び艇庫を兼ね備えた地域スポーツの拠点施設であり、多くの市民のスポーツの場として利用されている。施設の運営・管理については、指定管理者により行っているが、指定管理者により消防法に基づく点検を行ったところ、自動火災報知設備の一部（煙感知器）が故障していることが判明した。当該設備は、火災時において煙を感じし利用者に火災を知らせる設備であるため早期に修繕を行う必要がある。
【事業の目的及び効果】 自動火災報知設備の修繕を行い、適切な施設管理を行う。
【事業の内容】 鳥取市B&G海洋センター 自動火災報知設備修繕2カ所

教010	項目名	屋外体育施設管理費
------	-----	-----------

予算書項目	屋外体育施設管理費	ページ	39
-------	-----------	-----	----

所 属 名	教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課
-------	------------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	教育費
項	保健体育費
目	体育施設費

(単位：千円)

補正前額	5,970
------	-------

要求額	40,103
-----	--------

総務部長段階査定額	37,142	その他財源の内訳	
市長段階査定額	37,142	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	16,021
		諸収入	16,000
		その他	0

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	32,021
一般財源	5,121
計	37,142

行財政改革課処理欄

事業の概要
【問合せ先】施設係 0857-30-8428
【11次総の施策体系】1303
【事業の経過及び背景】 鳥取市には、直営管理の屋外体育施設が約30施設あり、地域の身近な体育施設として多くの市民に利用されている。これら屋外体育施設について、引き続き多くの市民が利用できるよう維持管理を行うとともに必要な施設の整備を行う必要がある。
【事業の目的及び効果】 地域住民や利用者等の声を基に施設の適正な管理を行うとともに必要な施設の整備を行うことにより、市民が安心してスポーツに取り組める場所を提供し、健康寿命の増進を図る。
【事業の内容】 ・気高町運動場内土地の時効取得に係る和解金 5,121千円 ・鳥取市高架下スケートボード場整備 29,007千円 ・河原町散岐屋内ゲートボール場解体に係る近隣家屋補償調査 3,014千円
※その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金 ※その他財源の諸収入は、スポーツ振興くじ助成金